

総務

- プリントが多い。さくら連絡網ができたので、そちらでデータとして送ってもらえると、紙の削減にもなるし、保存しやすいと思う。
- タブレットを家に持ち帰って充電しているのは小羽山小学校だけのようなのだが、何度も持ち帰ると壊してしまう危険度が上がると思う。
- もっと保護者との距離感を縮め信頼を築き、学校をより良い環境にする為に、意見箱のような仕組みをスマートフォンのこういった方法で設定し、学校に向けて投稿することが出来ればもっと良いのではないかな。
- 児童の登下校時、見守り隊の方々の姿に、すごくありがたいと思う反面、見守り隊の方が居る場所の偏りがあるように感じる。もっと、先生方や保護者を当番制にし、全員が全児童を守ろうとする行動を取るべきだと思う。
- 登校時に子ども同士で待ち合わせをしているケースをよく見かけるが、先日8時を過ぎても友達が来ないからと待っている児童を見かけた。8時を過ぎているから学校に向かった方が良いと伝えて行かせたが、子どもたちの学習にもなると思うので、腕時計の使用許可を検討していただきたい。
- ◆ 配布文書の内容によっては、さくら連絡網での配信に換えていきます。
- ◆ G I G Aスクール構想では、タブレットの活用を学校内だけでなく家庭での利用も視野に入れており、今後とも学校と家庭の両方での活用を推進していきます。学校でタブレットの安全な取扱いについて指導していきます。
- ◆ さくら連絡網の「保護者連絡」機能は勿論、電話や連絡帳など保護者の皆様の投稿しやすい形で随時ご意見をお寄せください。
- ◆ 「小羽山っ子見守り隊」への加入について、今年度も呼びかけていく他、「ながら見守り（児童の登下校の時間帯に自宅前に立つなど可能な範囲で防犯の視点から児童の安全を見守る）」を地域・家庭の両面に啓発していきます。
- ◆ 学校生活全体で見ると、腕時計を必要とする機会よりも破損や紛失の恐れがあることの方が大きいので、学校での腕時計の使用は必要ないと考えます。

保健衛生

- 生活習慣やメディアとの関わり方など、子ども自身の心身の状態が万全ではない部分での家庭内での心配はありますが、担任の先生をはじめ先生方・学校全体や、地域の方々から配慮していただけていると感じている。
- 熱中症予防とはいえ、子どもが昼休みに外で遊べない日が多い。何とか運動できる方法を探っていただきたい。
- 教室のエアコンをもう少し活用してほしい。
- 洋式のトイレを増やしてほしい。
- 裏門から通学している2，4，6年生は、検温チェックの為、わざわざ玄関まで行きそこから昇降口まで行く為、毎日大回りをしている。子どもたちの負担軽減の為、各昇降口での検温チェックに変更を検討してほしい。
- ◆ 国から発出される熱中症に関する指針などを踏まえたうえで、時間を区切って遊ばせたり、途中で飲水タイムを設けたりするなど、児童の運動する機会を探っていきます。
- ◆ 空調の設定温度を子どもたちの体調を見ながら活用していきます。
- ◆ 市が洋式トイレ増設を順次行っています。今暫くお待ちください。
- ◆ 検温チェックは職員数の関係で管理職2名が1カ所に対応しておりますが、電話対応などでどちらかがその場を離れることもあり、2カ所を各1名で対応することは難しいのが現状です。ご理解いただきますようお願いいたします。

行事など

- 運動会を開催してほしい。
- 学年便りは、一律、定期的に発行してほしい。
- コロナで自宅待機の間教育について、法律や学校のきまりどおりに休んだ間の学びの保障（zoomで授業のオンライン拝聴）をお願いしたい。
- ◆ コロナ感染状況やコロナ感染予防に関するガイドラインなどを見ながら、子どもにとっても達成感の大きい行事となるよう開催方法を工夫していきたいと思います。
- ◆ 学年だよりはHPにも掲載していきます。
- ◆ 自宅に持ち帰ったタブレットを活用し、オンライン授業など、休んだ子どもと学校がつながる工夫をしていきます。